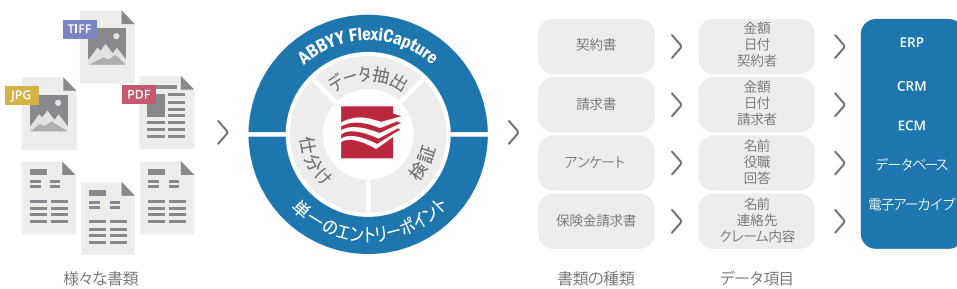


# ABBYY FlexiCapture

## 高度な帳票処理ソフト

### データ活用してペーパーレス化へ

ABBYY FlexiCapture は、紙や画像の文書をビジネスですぐに使えるデータに正確かつ高精度に変換する 強力なデータキャプチャソフトウェアです。ABBYY FlexiCapture は、データ入力、文書の分割や分類などのリソースを消費するタスクを自動化し、データをビジネスプロセスに投入するまでの時間を飛躍的に短縮します。



### すべての種類の文書に対応する1つのエントリーポイント

ABBYY FlexiCaptureは、インテリジェントなキャプチャアルゴリズムを使用して、請求書、注文書、保険金請求フォーム、契約書、などの複雑なビジネス文書からデータを抽出して処理します。

### 自動学習と分類

ABBYY FlexiCaptureは、人工知能アルゴリズムを使用して自動仕分けおよびデータ抽出を行います。新しいインタラクティブ自動学習機能では、画像サンプルを使用してプログラムをトレーニングし、さまざまな種類のドキュメントを認識してそのデータフィールドを検知します。

### 高品質のデータ出力

ABBYYの広く評価されているOCR、ICR、OMRおよびデータキャプチャ技術と自動検証ルールにより、最短のタイムフレームで正確なデータをビジネスプロセスに投入します。

### 文書キャプチャの分散

ウェブキャプチャステーションを使用すると、文書が作成された時点で即座にスキャンして、バックエンドシステムに簡単に渡すことができます。オ

ンデマンドなスキャンと検証を、任意の場所で任意のコンピュータからライトなブラウザベースのインターフェースを使用してリモートで行うことができます。

### 障害回避および拡張が容易な設計

マルチCPUをサポートし、自動負荷分散機能を持つクライアントサーバーアーキテクチャを構築できるため、大規模プロジェクトで最適な処理性能を提供します。Microsoft® Cluster Serverは一貫性のあるシステム運用を保証し、システム障害時のデータロスを回避します。

### 広範な言語サポート

ABBYY FlexiCaptureは、日本語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、アラビア語を含む40以上のOCR言語をサポートします。手書き認識ICRについては33の言語をサポートします。

### 柔軟な統合とカスタマイズ

ABBYY FlexiCaptureは、カスタムステージ、スクリプト、外部モジュールを使用してドキュメント処理ワークフローを変更するツールを揃えています。キャプチャしたデータは既存のワークフロープロセスにWeb Serviceとして統合できます。

## FlexiCapture アプリケーション

シームレスな請求書処理  
請求書から自動的に情報をキャプチャし、発注書に照らし合わせて確認し、電子データをERPシステムのワークフローに渡します。

- ・請求書処理を時間短縮
- ・早期支払い割引を利用
- ・より速いレスポンスにより主要取引

先との関係を向上保険金請求の合理的な処理紙ベースの請求を処理し、データを標準準拠の電子フォーマットに変換

- ・高精度データキャプチャ技術によりデータ品質を向上
- ・スタッフを増員せずにスループットを向上
- ・最低限のコストで高レベルのサービスを維持

デジタル時代の医療EHR(電子健康記録)への移行が容易。最新の文書およびデータキャプチャ技術による、合理的な患者登録と会計

- ・患者の満足度およびサービスの質の向上
- ・EHR導入のデッドラインに間に合う
- ・ARにおける日数削減

書式処理の簡素化  
アンケート結果、テスト、国勢調査、登録カードなどの書式から、印刷されたデータと手書きのデータを自動的に抽出

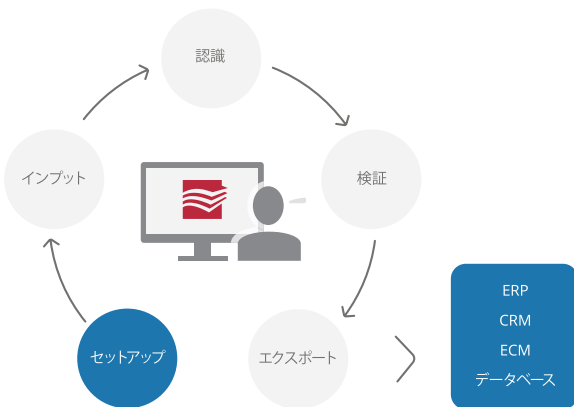
- ・書式の完成からデータの提供までの時間が最短
- ・ABBYY OCR/ICR技術により手作業を削減
- ・データの精度と解析結果を保証

その他様々なシーンで使われています。

# 製品概要

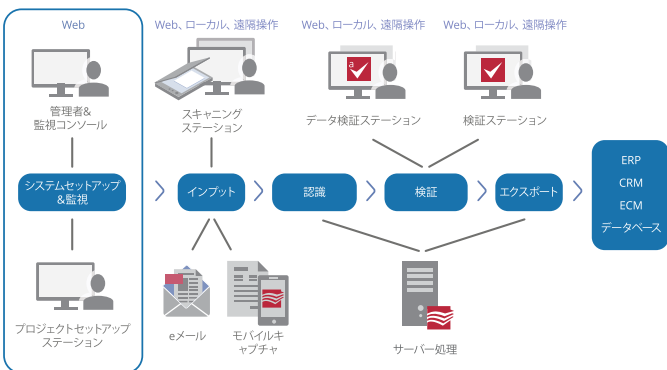
## ABBYY FlexiCapture - 2倍の価値のある1つのパッケージ

ABBYY FlexiCaptureは、2通りの製品パッケージがございます。小規模から中規模のプロジェクト向けのStandaloneと大規模、大企業向けの分散処理パッケージ(Distributed)です。中程度の規模の処理や文書を1つの場所でキャプチャするような小規模ビジネスや部門タスクには、Standaloneインストールで十分です。このシンプルな構成で、文書のインポートからデータのエキスポートまでの、データキャプチャ機能のすべてを1台のマシンでこなします。



## FlexiCapture Distributed

FlexiCapture Distributedは、分散ネットワーク環境での大規模処理用に設計されたスケーラブルなクライアントサーバーアーキテクチャを通じて、高性能データキャプチャ機能を提供します。最大の生産性と、システム故障を回避するためのクラスタのサポートを保証するために、作業負荷分散機能を持つ専用の一連のサーバーコンポーネントが用意されています。機能豊富なクライアントおよびWebクライアントとして使用できる特殊なクライアントオペレータステーションで、データキャプチャプロセスの各ステップ（設定、管理、スキャン、確認、監視）を管理します。1日に数百万ページを処理できます。



## 分散されるサーバーおよびクライアントコンポーネント

・処理サーバーと処理ステーション  
画像のインポート、認識、分類、データの抽出、検証ルール、データとイメージのエキスポートなどの、すべてのリソース集約オペレーションを自動的に実行します。処理サーバーはタスクを分散して処理ステーション間の作業負荷を分散し、全体のスループットを向上します。

- ・データベースサーバー  
データベースサーバーは、各種データベース管理システムをサポートし、ユーザ、バッチ、処理オペレーション、統計を含むすべてのデータおよび処理ステージを保存します。
- ・アプリケーションサーバー  
アプリケーションサーバーは、すべての処理タスクとキューを処理し、優先順位とワークフローの設定に基づいて転送します。
- ・クライアントオペレータステーション  
専用のクライアントオペレータステーションを使用して、スキャンタスクとデータおよび文書の検証タスクを実行します。

- ・Administration and Monitoring Console  
Webベースのコンソールとレポートの拡張セットを使用して、管理者は、システムのパフォーマンスの監視、オペレータの作業のコントロール、カスタムプロジェクトのコストの見積もりを行うことができます。管理者は、Crystal Reports Editorを使用して、データベースから必要なパラメータとデータサンプルを取得してカスタムレポートを作成できます。

## 文書タイプの定義

FlexiCapture には、文書タイプと抽出すべきデータフィールドを定義するための一連のツールが含まれます。テストやアンケート、固定帳票などに対して、固定フォーマットのテンプレートを作成して、文書定義を行うためには、Document Definition Editor を使用します。一方で、ABBYY FlexiLayout Studio は、固定フォーマットではない、請求書や契約書などの文書の定義を作成する (FlexiLayouts) 環境を提供します。

ABBYY FlexiLayout Studio では、非固定フォーマットの文書に対しての文書定義作成、テスト、調整を行うことができます。これには、自動レイアウト生成用のトレーニングモードや高度な FlexiLayoutプログラミング言語などが含まれます。

## フォーム（帳票）の設計

FormDesignerはFlexiCaptureに適したフォームを設計して配布する、FlexiCaptureに含まれるユーティリティです。FormDesignerで作成した様式はプリントアウトしたり、Web上に公開できるほか、PDF形式でメールに添付して配布することができます。

# 機能概要

ABBYY FlexiCapture は、広範なビジネス処理要件を満たすために、文書の分類、データの抽出、インデックスの作成に関する機能を提供します。大規模組織でお使いになる場合には、それぞれ、スキャン、検証用にそれぞれステーションを配備して頂くことが可能です。柔軟なワークフローとバッチタイプにより、容易に処理ステップを管理したり、手動介入の必要なレベルを調整できたりします。認識結果、ルールエラー、登録パラメータに基づいて、ページ内およびオペレータ間で高度な文書転送を実装できます。

## スキャンと画像のインポート

ABBYY FlexiCapture Standaloneは小規模なスキャンプロジェクトに理想的です。一方、専用のスキャニングステーションが付属するFlexiCapture Distributedは、大規模なバッチキャプチャに関するタスクに最適です。スキャニングステーションは、デスクトップにインストールするか、Webブラウザ経由で簡単に利用できます。画像は、ホットフォルダから、またはメール添付を利用してFlexiCaptureにインポートすることもできます。

## 文書の分割と仕分け

文書タイプの検出の前に、ABBYY FlexiCapture は空白ページやバーコードに基づいて文書を分割し、並べ替えてから仕分けすることができます。自動学習機能にポイントアンドクリック機能が追加され、固定フォーマットでない文書の種類とレイアウトの両方を定義するプロセスが容易になりました。

## OCR、ICR、チェックサム、およびバーコード認識

ABBYY FlexiCaptureは、複数のOCRおよびICR言語においてこれまでにない高い精度を実現する、受賞歴のあるABBYYの認識技術をベースとしています。また、このプログラムは、1Dおよび2Dバーコードとさまざまな形状のチェックマークを読み取ります。さらに、認識品質を向上する強力な画像前処理機能を備えます。

## データ検証

データ検証ステーションは、抽出したデータが元の文書のデータと一致するか判定します。オペレータが自宅や遠隔地からリモートでも作業できるようにデータ検証用のWebページのインターフェイスもサポートしております。

プログラムエラーや、入力ミス、検証ミスの可能性を排除するために、2人のオペレータが重要なビジネスデータの独立検証を実行することができます。両方のオペレータの検証結果が同じであった場合のみ、データは検証済とみなされます。

## 文書レベルの検証

ABBYY FlexiCapture Distributedでの文書レベルの検証は、個別のステーションとして実装され、すべての検証機能が含まれます。検証オペレータはルールエラーを定期的にチェックでき、一方で、直感的なドラッグアンドドロップインターフェイスを使用して、アセンブリエラーと分類エラーを含む文書に正しい結果を入力することができます。画像品質が低い場合は、文書をスキャニングステーションに差し戻して再スキャンすることができます。

## 分散キャプチャ

オフィスが他拠点である等、分散キャプチャの必要性のあるプロジェクトは、ABBYY FlexiCapture Distributedインストールに含まれるウェブキャプチャステーションで処理するのが最適です。このステーションは、Webブラウザでのスキャンと検証用の単一の直感的なインターフェイスを提供しており、これを使用してオペレータは作成元で文書をキャプチャできます。

## 編集とアーカイブ

ABBYY FlexiCaptureの編集ツールを使用して、機密データや重要なデータを指定したフィールドから削除することができます。また、文書の画像は、TIFF、検索可能なPDF、アーカイブに最適なPDF/A形式で渡されます。

## データベース接続性

FlexiCapture は、設定可能なデータベース接続性とルックアップを通じ、他のビジネスアプリケーションの既存データを利用して抽出された情報の精度を向上させます。これによって文書処理の速度と精度が上がります。

## データのエクスポート

データはバックエンドシステムやデータベースにエクスポートしたり、企業のリポジトリに保存したりできます。ABBYY FlexiCapture は、CSV XMLエクスポートなどのさまざまなエクスポート形式をサポートします。また、エクスポート先として、Microsoft Office SharePoint® Serverへのエクスポート、カスタムモジュールとスクリプトによる他のビジネスアプリケーションへの転送をサポートします。自動エクスポートと複数の宛先へのエクスポートも行うことができます。

## 自動データ検証

精度を高めるために、認識時に自動的に固有の検証ルールが適用されます。自動データ検証により、高品質のデータが保証され、その後の検証の必要性が低くなります。

# 新機能 Version12

## 自動文書仕分け機能

最初にシステムに学習させ、文書の自動仕分けの精度を継続的に向上させるという両方の過程で内部ニューラルネットワーク技術が活用されています。これによってプロセスが高速化され、費用がかさむ予備処理や手作業によるやり直しがなくなります。従来からのルールベースの仕分けと合わせ、より柔軟な対応が可能です。

## 自動文書定義

ソースは違うものの含まれる情報は同様であるシンプルな文書の場合、FlexiCaptureは、形式ごとに個々のテンプレートを作成することなく、「FlexiLayout」でさまざまなレイアウトを処理できます。

## 機械学習機能

ユーザー（オペレータ）が文書定義担当者に依頼することなく、簡単にフレキシブルな文書レイアウトやイレギュラーな文書レイアウトをシステムに学習させることが可能です。システムのメンテナンスコストを下げ、生産性が向上します。

## 「文字セット」のサポート

共通項目（名前、マイナンバー等）を抽出した異なる文書のフォルダやパッケージを「文書セット」として処理できます。文書間の関係性を反映し理解するこの機能によって、ケースフォルダなど複数の文書に含まれている情報の迅速かつ正確な集計が可能となります。この機能ではまた、欠落している情報や文書もすばやく特定できるため、将来および結果的に発生するビジネスプロセスでの大幅な遅延の防止につながります。

## マルチテナントのサポート

FlexiCapture はクラウドに対応したアーキテクチャで構築されており、プライベート / パブリック / ハイブリッドというあらゆるクラウド設定で機能するマルチテナントのWebベース展開をサポートします。

## モバイルキャプチャ

モバイル端末のカメラを用いて、すばやくどこでも文書キャプチャが可能になります。OCR品質向上のためのモバイル端末に特化した画像処理も持ち合わせております。

## カスタマイズ機能 (HTML5ベース)

ABBYY FlexiCaptureでは、さまざまな方法で、データキャプチャワークフローのカスタマイズと、既存のビジネスプロセスおよびアプリケーションとの統合ができます。

- ・ HTML5 Web Service API  
HTML5 Web Service APIシステムで使用し、ことで、画像のバッチクフローのトリガ、処理得を行うことができます。管理者は、カスタム処理を組み込んで、FlexiCaptureイティブクライアントステップをカスタマイズしたアプリケーションに置き換えることができます。

- ・ カスタマイズ可能なワークフロー（従来よりサポート）  
ABBYY FlexiCaptureワークフローには柔軟にスクリプトステージやプランステージ、カスタム転送規則や条件を含めることができます。

- ・ スクリプト（従来よりサポート）  
スキャニングステーションと検証ステーションのスクリプトを使用して、画像タスク、自動修正、検証データの自動化と、特定のプロセスのユーザーインターフェースの最適化を行うことができます。また、処理スクリプトで、文書アセンブリ、エクスポート、およびバッチ、文書、フィールドに関連するイベントへのアクセスが

### 使用許諾

ABBYY FlexiCaptureは、年間の処理ページ数に基づいて柔軟なライセンスモデルを提供します。ライセンスは、追加のクライアントステーションおよび追加機能によって拡張できます。業界をリードするバックエンドアプリケーションへのデータエクスポート用のカスタムモジュールも入手できます。

## 仕様

### 入力形式：

・BMP, PCX, JPEG, JPEG 2000, PNG, TIFF, GIF, JBIG2, DCX, PDF (PDF/Aを含む)

### 認識言語：

・OCR: 日本語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、アラビア語を含む180以上の言語  
・ICR: 113言語

### OMR：

・枠付きおよび枠なしチェックボックス、吹き出し

### バーコード：

・1Dバーコード、EAN、Check、IATA、UCC、UPCを含む  
・2Dバーコード、PDF417、QRコード、AZTEC、Data Matrixを含む

### データのエクスポート形式：

・XLS, DBF, CSV, TXT, XML  
・ODBCによるデータベースのエクスポート（2018年下期予定）  
・Microsoft SharePointへのエクスポート  
・カスタムモデルによるバックエンドアプリケーションへのエクスポート

### 画像のエクスポート/保存形式：

・BMP, PCX, PNG, JPEG, JPEG 2000, TIFF, DCX  
・検索可能なPDF、PDF/Aへのエクスポート

### プロフェッショナルサービス

ABBYY Certified PartnersおよびABBYY Professional Servicesチームは、専門知識を提供し、お客様がABBYYの高度なデータキャプチャ技術を十分に活用し、短期間でROIを達成できるように支援します。詳しくは、販売代理店にお問い合わせください。

ABBYYパートナー

**ABBYY**

[www.ABBYY.com/ja-jp/](http://www.ABBYY.com/ja-jp/)

© 2018 ABBYY. All rights reserved. ABBYY, the ABBYY logo, and FlexiCapture are either registered trademarks or trademarks of ABBYY Software Ltd. All other trademarks are the sole property of their respective owners. Information in this material is subject to change without notice. Please check the ABBYY website for updated information.#9086e

ABBYYジャパン株式会社  
〒222-0033  
神奈川県横浜市港北区新横浜  
2-5-14 WISE NEXT新横浜3階

Tel: 045.285.9371  
Fax: 045.285.9501  
info\_japan@abby.com